

LP レコードクリーナーVC-9000 のユーザー様から

レコードのデジタル化について教わりました。

デジタル化ですが、私がこれまで使ったやり方は、

①CD レコーダを使う←これは、2000年頃からやっていたやり方で、パイオニアの機械を使っていました。音楽用 CD-RW に録音し、その上で、PC で、WAV ファイルを編集(フリーソフトがあったのでダウンロードした。)するやり方です。オーディオ機を使うのでノイズ対策などには強いのではないかと思います。

ただし、1度で PC に吸い上げられないため、結構手間がかかります。また、私の所有するのは、古い機種なので 16bit 録音でしょうし、プリアンプの具合が悪くなり phono 端子のある機材が私の手元からなくなったため、この方法は、現在は、使っていません。)

②数年前から USB 端子付きレコード・プレーヤ(ion 社)を購入し、WAV ファイル録音・編集ソフトがついていたので、それを用いて録音していました。これは、手間は省けますが、レコード・プレーヤのカートリッジを変更できないものを買ってしまったため、音が悪いのが課題となってしまいました(上位機種は、カートリッジ変更可能。)。また、録音・編集ソフトの制約から WinXP しか使えないという課題もありました。

③このため、現在は、弟が持っていた(現在使っていない)Kenwood の KP1100、カートリッジ Audiotechnica / 針同 ATN150 というのを実家で発見し、AHS 社 Audio Cleaning Lab(フォノイコライザ付き)というのを購入して、この組み合わせで PC に録音しています。

http://www.biccamera.com/bicbic/jsp/w/catalog/detail.jsp?JAN_CODE=4560298407852 ←ビックカメラのサイトで広告している同製品

フォノイコライザ付きのプリアンプがあれば、フォノイコライザ付きではなく、おそらく、ハードウェア(USB オーディオ・インターフェイス)付きで大丈夫かと思います。

このソフトは、録音・編集・クリーニング・マスタリング・書き出しという4つの機能がついていて録音の音源は、レコード等のアナログ(PCへUSB入力)、CD、PC内のWAVファイル、これを16bit/24bit、44.1kHz/48kHz録音。

編集機能は、切り取り・消去、トラックマーカ付与(書き出しのときに、この部分でトラックが変わる)などあります。また、複数のWAVファイル(音楽ファイル)を読み込むことで、複数のレコード音源を一つにまとめることも出来ます。

クリーニング機能は、レコードのクリック音(プチッ)ノック音(パチパチ)、ノイズ消去(ブーン)、ヒスノイズ消去というフィルタ機能及びスペクトル・クリーニング機能があります。フィルタ機能を使うと、音源全体から簡単にノイズ除去できますが、一方で、音楽自体にも同様の除去をしてしまうため、音がおかしくなることがあります。フィルタの効かせ方(強度)は可変なので、これで調節します。

私自身は、自動機能(音源を分析して、適切なフィルター強度を設定するというもの)は使わず、もっと、弱くしかフィルタは効かせないことにしています(特に、音楽自体に、細かい破裂音のような音質のものが含まれていたりするときには、この機能はほとんど使いません。)

そこで、音源自体をきれいにしたいと思い、今般、LP レコードクリーナーをお譲りいただいた訳です。その上で、録音したものを、スペクトル・クリーニング機能によって、傷などによるクリック音や、洗ってもなかなかとれないノイズのうち、耳障りなものを、消すという作業を、手間がかかりますが、やっています(LP レコードクリーナー VC-9000 のおかげで、だいぶ汚れによるクリック音が改善されたので、この部分の作業は楽になりました。)

マスタリング機能は、立体感を増す(私自身は、今使っているカートリッジですでに立体感もって音を拾っているので、通常は、ソフトな立体感増加という設定を使う程度です。それ以上は、不自然に聞こえました。また、音源自体が、もともとモノラルに近いものを無理して分けるととても不自然でした。)

イコライザ機能も、結構充実しています。しかし、これもプリセットされた設定だと、最近の流行で、バスが強調されすぎるため、軽く手動で高音と低音の強調する(私の耳にはこの方が慣れてしまった。)だけになっています。あとは、音量の増加(これも強すぎると不自然です。)機能を私は使っています(当初、おもしろいので、その他の機能も使ってみました。結果は、私自身は、今申し上げた機能だけで十分好きな音になると思っています。)

最後に、書き出し機能で、音楽 CD づくり、MP3 や WAV ファイル(この場合に 44.1Khz になります)作成などがあります。曲名の書き込みも、この音楽 CD 作りを選択して、その中で、アルバム名、アーティスト名、曲名などを書き込めるようになっていきます。このため、編集段階で、一旦、この機能を使って曲名等を私は書き込んでいきます。

以上、こんな感じです。

東京在住の M さんから

104 Sound
イチマルヨン サウンド

LP レコードクリーナーVC-9000 の詳しい情報

<http://www.e929.net/104sound/sound.htm>